



カトリック長崎大司教区
広報委員会
〒852-8113
長崎市上野町 10-34
カトリックセンター内
Tel. 095-843-3869
Fax 095-843-3417
振替口座 01880-5-2699
発行人
山田 良 秋
印刷所
株式会社 インテックス

ウクライナのために祈る
ウクライナでの戦争の一日も早い終結と全世界の平和のために、教皇フランシスコの意向に心を合わせ、引き続き皆でともに祈りいたしましょう。

教区長・中村倫明大司教に聞く

―目指すのは

〳ともに、喜びをもつて〳
参加し、交わり、
宣教する教会

5月3日(火)、中村倫明大司教が長崎大司教に就任して初めての教区評議会総会が行われた(2面掲載)。長崎教区が目指す「参加し、交わり、宣教する教会」づくりを「ともに」の精神で継承したい――。新型コロナウイルスの影響で今なお物理的な隔りがある中、中村大司教が示した「ともに」を実践するために、私たちは具体的に何を心がけたらいいか、見いだすべくお話を伺った。(広報)

―「ともに」の歩みが始まり ましたね

そうですね。私も手探りというか思いつくままに行ってご迷惑をおかけしているかもしれないですが、正しいな、こうした方がいいなと思うことは行っていきたいと思っています。重大なことは顧問会などにかけないといけません、そうじゃない時は自分でできることもあると思います。

―司教任命の前は、小教区の他に 神学校にもおられましたね

神学生との関わりは大切なことですが、やっぱり私は小教区が好きです。ですから、今ここ(大司教館)にいても信徒の皆様と関わりを持ちたい。もちろん神学校はとても大切です。私は養成者として専門的な学びをしたわけではなく、養成者の時には、神学生に「ごめんね」という思いがありました。大神学校に赴任したのは2年間でしたが、一日中勉強ができました。大神学生時代やローマ(かつての留学先)ではすべてを学べるわけではなく、結局は自分で深めていかなければなりません。

―小教区でも「ともに」を?

「ともに」なのから分らないですが、でも、みんなといたらうれいんです。私が大事にしたかったのは「関わり」でしたし、「教会ってほんとに楽しい所」って伝えることでした。



「会議にしても喜びのある会議を」と語る
中村大司教 = 2022年5月12日大司教館 =

子どもたちの黙想会は、とにかく教会に泊らせること。「みんなの家は教会よ」「だったら一緒にごはんを食べて一緒に泊まろう」って。体験が大事だと思っています。時津ではゴッゴツした砂利駐車場に、植松では幼稚園の運動場を借りてテントを張り、三浦町では信徒会館に泊まりました。頭で理解するのではなく、みんなで「ともに」を体験していました。一緒にいる、一緒に考えたり食事したり、寝たり、話したり、折ったり、そんな体験がありつなげていた時があれば、教会から離れる時期があっても、また教会に戻れると思います。子どもだって反抗期があっても親の所に戻ってくるのは、もともと親子のつながりがあったから。愛されている、だからこそ戻れるんです。

―教会では互いのトラブルも

人間はできないこと、ゆるせないことがあるんですよ。それでもできるかなって思う道が開けるのが、私たちの信仰です。ね。「ゆるしなさい」という言葉に近づかれない、ともにいられるキリストと出会っていくこと。キリストがともにいてくださるなら何かが変わっていきます。神様が力、恵みを与えてくれます。私たちが変わる何かをね。神様が一緒にいらつしやると日々覚えながら生きること。それは死ぬまで続くと思いますが。

―「母の日」メッセージ、うれ しいという声がかれました

メッセージは、前日土曜日(5月7日)の昼に各教会にファックスを送りました。普段、信者の皆さんにお礼を言えてないんです。「ありがとう」「大変でしょう」って。信者さん同士も「ありがとう

―ババ様が伝える高齢者の役割

教皇様がおっしゃっている深い意味までは悟っていないかもしれませんが、小教区にいるときにも大切にしていたのが病人訪問でした。できるだけ毎週訪問する。臨終に近いときには毎日のように通った時もありまし

力障連の発足と長崎大会に向けて 障害者から私たちの信仰の あるべき姿を探し求めて! ⑥

「力障連」：カトリック
障害者連絡協議会
教区福音化推進部 片岡 英和

日本カトリック障害者 連絡協議会について

日本カトリック障害者連絡協議会(以下力障連)は、1981年教皇ヨハネ・パウロ2世の来日をきっかけとして、それまで各地で個々に活動を行っていた障害者の団体が、社会の福音化のために大きな力となるよう一つとなって発足された連絡機関です。1982年7月に名古屋を本部として結成されました。力障連のシンボルマークとして描かれている「わ」ですが、当時の教皇様がデザインなさっています。一つの「わ」と「十字架」が合わさったシンボルマークですが、「わ」の部分にはみんなが一つの輪となつて一緒に進むことを、「十字架」にはキリストの精神を歩むことを、この2つのことが意味付けられています。

この長崎での開催には大きな意味が込められています。まず開催地を見て分かる通り、九州での開催は初となります。力障連発足から40年近くたつていますがなぜ九州では開催されなかったか、すべてに関係していることではないですが、それは「障害者」に対しての向き合い方の違いが出ていていると思います。バリアフリーということを取ってみてもとらえ方の範囲が小さく、聖堂内や教会敷地などに限定的に考えてしまっています。そこ

―長崎教区が目指すのは

長崎教区が変わらず打ち出している方針がありますよね。「参加し、交わり、宣教する教会」私の方針もこれしか考えられません。ただ、今まで「ともに」が欠けていたのかな。それから、もう一つ大切な要素は喜びだと思っています。参加することも、交わることも、宣教することも、本当は喜びだと思うんで

には「教会」が考えの中心にあるからで、「社会の中の教会」であることを意識していないからです。多くの人を迎え入れられる「開かれた教会」を目指すにはこの考えを一新することから始めなければいけません。

2つ目は、この全国大会を長崎で開催することにより、障害者をより身近に、また考える機会になってほしいとの願いも込められています。全国大会参加者を迎え入れる体制を作り上げるためには何が必要か、どうやってらよいものができるだろうか、力障連のシンボルマーク「わ」のように気持ちを一つにしてキリストの精神に基づいて考えることが福音への新たな道筋へとつながっていくのだと思います。

今後、「障害者」「福祉」などさまざまなテーマを皆さんと一緒に考えていかなければなりません。まず、障害者のための全国大会が長崎で行われるというところに重きを置き、私たちの活動が主に導かれるようみことばに耳を傾けながら、聖霊が働くような意識の改革を行い、今後の教会とはどうあるべきなのかを改めて考える機会にしなければいけないと考えています。

す。今まではこの喜びがほとんどなかったかもしれない。喜びがないと、教皇様がおっしゃる「出向いて行く」ことはできない。「信者でよかったなあ」って喜びを味わえるのが教会だし、だから私の理想は、そういう教区を「一緒に」体験していきたいと思うんです。会議にしても喜びのある会議じゃないとね。批判や否定的なことばかりじゃなく、積極的に「こんなこともできるんじゃないか」と挑戦的な、夢がある、前向きなことを心から話し合つて「楽しかね」と言える会議に。教区のいろんな部や委員会、評議会などの役割を担う時、私たちはその喜びを味わいきれないかもしれない

れません。だから役が終わると教会の周辺の方に遠のきがちです、喜びを体験できなかったから。宣教だって、喜びを伝えることです。病人訪問で、ご聖体を拝領なさった信者さんが涙を流されて「信者でよかった」と喜びを伝えてくれました。そのとき私は「ああ、神父でよかった」そう喜びを頂きます。カトリックは「普遍」という意味です。真理は、信仰は、時代も世代も男女も国の違いも超えて同じで変わらずに普遍です。そのことを私たちは証ししていく、それが教会でしょうから、全世界の教会と、私たちの教区も、それこそみんなで「ともに」歩んでいきたいですね。

「はたらけど はたらけど猶(なお)わが生活(くらし) 楽にならざり ぢつと手を見る」(石川啄木『一握の砂』)。啄木はその手に何を見たか。さまざま心労の末、わずか26歳でこの世を去つた▲「看」という語がある。広辞苑によれば、看は「手」と「目」という字から成り立ち、意味は「よく見る。見まもる。みとる」とある▲「主よ、今日一日、貧しい人や病んでる人を助けるために、私の手をお望みでしたら、今日の私のこの手をお使いください」(マザー・テレサ)。しわ深い聖女の「看」は神の御子の「看」となつていつた▲この司祭は病人訪問時、帰り際には病人の手に触れ、言葉をかけるようにしている。それはかつて自身が受けた体験に拠る。入退院の繰り返し。ある老司祭がベッドの傍に座り、病司祭の手を取り、励ましを。言葉にならない慰めを感じた▲ミサの中の聖体拝領。いろんな手が見える。子どもらの可愛いらしい手。外で遊び回ってきたであろなか、汚れた手。「こらっ!」と心に叫ぶ。機械油が爪にしみ込んだお父さんの手。指のあちこちにバンソウコを貼っているお母さんの手。家事で怪我したか、水仕事でアカギレされたか。毎日ほんとうにご苦労様。主があなただ方の心労に慰めを与えてくださいますように」と心に祈る。ご聖体の主が、今、あなたのもとに。(三S)

ほしかげ

TENREI

Liturgy

TENREI

Liturgy

TENREI

ミサの式次第の新しい表現③

「侍者」の場合

日本カトリック典礼委員会 嘉松 宏樹

今年の待降節第1主日から用いられる、新しい「ミサの式次第」「侍者」としてミサをささげるにあたって新しくなることは多くありませんが、この機会に「侍者」の奉仕についていくつかの点を紹介いたします。なお、ここで「侍者」とは、小教区で一般的な、選任された祭壇奉仕者ではない臨時の祭壇奉仕者を指しています。

は奉仕の準備のできた者のしるしとして身に付けることもできるでしょう。なお、侍者の服装について正式に他の定めがあればそれに従います。

第二朗読の終わりには朗読者が「神のみことば」と唱え、一同が「神に感謝」と答えることになりました。侍者が声を発することはありますが、会衆席から朗読台に向かう朗読者を誘導するといった奉仕を工夫することがあります。

開祭

一般的な役割
十字架、ろうそく、香炉、パン、ぶどう酒、水を運び、少なくともそのミサのために司式司祭から任命を受ければ聖体拝領に奉仕することもできます。かつて「ミサ答え」と呼ばれていたように、ともにミサをささげる一人として会衆が唱える部分ではきちんと声を出すことも大切です。

十分な数の侍者がいる場合、入堂の行列は、香炉(煙が出ているもの)と香舟(香の入った器)を持つ侍者、ろうそくを持つ侍者と十字架を持つ侍者(通路が十分広ければ、ろうそくの間に十字架、その他の侍者の順に入堂します。侍者の後ろに司式司祭が続きます。福音書を持った朗読者がいる場合は司祭の前(共同司式司祭がいる場合はその前)になります。香炉は行列のためにいい香りの道をつくるように、振りながら先頭を進みます。

香部屋での準備

初めに、大切なものに触れる準備として手を洗うとよいでしょう。また香部屋ではミサの前に適切に沈黙を守るように定められています。

祭壇に到着したとき、敬意の対象である十字架と十字架に敬意を表すためのろうそくを持つ侍者は、祭壇に表敬する礼は省きます。

ことばの典礼

「白い衣」に由来します。平服が隠れない場合はアミクトゥス(首巻)を着丈の調整のためにはチングラム(帯紐)を用います。チングラム

典礼注記には、ことばの典礼における侍者の奉仕についての指示は多くありません。新しいミサの式次第の実施にあたって、第一・



せるのは侍者ではなく司祭です。侍者は奉納行列で運ばれたパンとぶどう酒を司祭が受け取る手伝いをします。いったん、侍者に手渡された場合も、侍者は祭壇に載せるのではなく、パンとぶどう酒の順に司祭に渡し、司祭は祈りを唱えて祭壇に置きます。香炉を用いる場合はここで司式者が香を入れ、炭が十分燃えているように準備しておきます。

「奉献文」は司祭が代表して祈る部分ですが、習慣があるところでは、まず「聖霊を求め祈り」(エピクレシス)が唱えられる際に、一同の注意を喚起するために侍者が小鐘を鳴らします。聖別の祈りに続いて司祭がホスチアやカリスを会衆に示すときと礼拝するときに同様になります。

「交わりの儀」では、おもに聖体拝領の際の奉仕と祭器具を祭器卓に運ぶ奉仕があります。聖体授与の臨時の奉仕以外にも、聖体を授与する司祭、助祭、奉仕者に伴われて拝領皿(聖体を落とさないように添える皿)の奉仕があります。コロナ禍にあつては司式者が適宜手指を消毒する際に補助する役割もあるでしょう。聖体拝領後のすすぎの際には、カリスに水を注ぎ入れ、すすぎの終わった祭器具を祭器卓に運びます。

感謝の典礼

「供えものの準備」では、感謝の典礼に必要なものを祭器卓から祭壇に運びます。コルポラーレ(こ

聖体を置く場所に敷く布。正方形に整えられているものが多い)、プ

リファイカトリウム(カリスなどを拭う柔らかい布。長方形に整えられて

カリスに載せる正方形の蓋、ミサ典

閉祭

閉祭では入堂の時と同じ要領で司式者とともに祭壇と聖櫃に表敬したのち退堂します。

(今回は「朗読者」の場合です)

新しい「ミサの式次第」
教区信徒向け小冊子 発行予定

今年の待降節第1主日(11月27日)から用いられる新しい「ミサの式次第」について、長崎教区信徒向けの小冊子が今後教区から発行される予定です。現在教区典礼委員会がその準備を進めています。また、7月18日(月)には長崎3地区の小教区代表者を対象とした典礼研修会も計画されており、その後、研修会の様子をDVDにし、全小教区に配布する予定です。

教区評議会 2022総会

全地区から3年ぶりに参集

長崎大司教区は5月3日(火)10時から、教区評議会2022年度総会をカトリックセンターホールで開催した。全7地区から評議員(各小教区主任司祭と信徒代表者)が集まるのは新型コロナウイルス感染症の拡大もあり3年ぶりで、約100人が参集した。

開会後、中村倫明大司教が、長崎大司教として着座して以来、初めて会長あいさつをした。大司教は、教区が目指す「参加し、交わり、宣教する教会」づくりを、着座式の折にテーマとした「ともに」の精神で継承したいと述べた。また、長崎で働いているベトナム人の現状報告、ミゼリコリア活動の方向性など、中村大司教が参加者からの質問に応じる分ち合いがあり、14時過ぎに総会を終えた。

人事異動・任命

(一)内は前任地など

▼聖ビンセンシオの宣教会ベトナム管区から

長崎大司教区へ派遣(4月)

▲ウグスチン・トゥ師 カトリックセンター

▼神言修道会(4月1日付)

大川好洋師 聖ルドヴィコ修院

(新潟教区・能代主任)

ホセ・リザル・マダンバ・サントス師

(西町)

マイホームの美容と健康に！
(有) 山川 塗装
有限責任中間法人 全国住宅火災防止協会
長崎県建物営繕工事業協同組合理事
代表取締役 ペトロ 山川 進
佐世保市原分町1715-5
TEL(0956)49-3330 FAX(0956)49-8729

主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式
(有) 栄光式典社
代表取締役 ヨハネ 西村 勇二
長崎市辻町7-18 TEL(095)844-4011
24時間営業 FAX(095)843-9896

白蟻調査無料・駆除予防工事5ヶ年保証付
白蟻防除施工士
大田白蟻研究所
代表者 大島 和彦
(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号
長崎 095-822-8436
FAX 095-822-8488

なが さき せき ちよう
長崎石彫
ヨゼフ 岩永 貴弘
☎(095)862-2469
長崎市花園町23-17 立岩公園前

HCR あなたの心に 元気と幸せを！
カウンセラーがお手伝いします。
原口カウンセリングルーム
ヨハネ 原口 芳博(公認心理師・臨床心理士)
前福岡カトリック神学院非常勤講師
長崎県西彼杵郡長与町まなび野2丁目11-2
☎090-6639-6848
E-mail: haraguchicr@hcr2017.org
【完全予約制】月曜日～土曜日 10:00～19:00
電話・オンライン・訪問によるカウンセリング・教職員研修も承ります。
詳しくはホームページをご覧ください。

長崎大司教区現勢統計表 (2021/12/31 現在)

地 域 …… 長崎県	小 教 区 …… 72	信徒数	司祭・他	総数
面 積 …… 4,131 km ²	準 小 教 区 …… 1	2019 年 58,802 人	840 人	59,642 人
県 口 …… 1,293,954 人	巡 回 教 会 …… 57	2020 年 58,343 人	818 人	59,161 人
カトリック …… 58,492 人	集 会 所 …… 2	2021 年 57,615 人	877 人	58,492 人

小教区	信徒数			世帯数	洗 礼		ミサ参加者			結 婚				死亡
	男	女	合計		子ども	成人	主日	復活	降誕	信徒 同士	混宗 婚 ⁽¹⁾	異宗 婚 ⁽²⁾	他宗 同士	
浦 上	2,791	3,558	6,349	1,342	22	8	700	1,000	1,500	3	0	5	1	63
稲 佐	356	412	768	256	3	0	150	200	250	0	0	1	0	10
城 山	1,192	1,461	2,653	689	14	0	350	400	600	0	0	1	0	44
西 町	991	1,199	2,190	737	10	5	250	300	300	0	0	3	0	21
本 原	907	1,085	1,992	456	1	0	300	300	500	0	0	0	0	12
三 ツ 山	126	183	309	76	2	3	80	110	110	0	0	1	0	5
中 町	542	728	1,270	476	1	2	250	300	350	0	0	2	3	25
神 ノ 島	180	245	425	164	1	0	120	200	250	0	0	0	0	7
木 鉢	440	560	1,000	308	4	2	200	300	350	1	0	1	0	7
鮑 の 浦	558	670	1,228	425	1	0	150	180	180	0	0	0	0	17
本 河 内	55	86	141	55	0	0	25	60	60	0	0	0	0	1
八 幡 町	148	217	365	105	0	0	50	73	65	0	0	1	0	3
愛 宕	249	484	733	200	1	1	100	150	100	0	0	1	0	8
大 浦	330	419	749	333	1	0	120	120	230	0	0	2	5	14
大 山	76	137	213	86	1	1	85	100	100	1	0	1	0	4
小 ケ 倉	318	431	749	251	1	0	170	220	220	0	0	3	0	4
深 堀	514	627	1,141	282	5	2	180	210	230	0	0	1	0	15
香 焼	196	239	435	168	1	0	130	230	230	0	0	0	0	3
馬 込	120	199	319	185	0	0	200	220	220	0	0	1	0	13
滑 石	1,738	2,047	3,785	682	9	3	400	0	700	1	0	5	0	39
出 津	241	312	553	192	2	0	150	200	200	0	0	1	0	13
黒 崎	342	377	719	205	0	1	200	200	200	0	0	0	0	10
時 津	453	533	986	283	1	1	180	320	180	0	0	0	0	6
長 与	462	479	941	304	4	1	170	210	330	0	0	0	0	4
東 長 崎	637	807	1,444	390	7	0	150	250	330	0	0	2	0	7
植 松	784	942	1,726	497	11	1	400	500	500	0	0	1	0	14
水 主 町	302	324	626	205	1	1	150	150	230	0	0	1	0	4
諫 早	486	630	1,116	298	0	6	120	200	230	0	0	2	0	6
愛 野	27	32	59	23	1	0	10	15	15	0	0	0	0	0
島 原	69	81	150	80	0	0	30	40	60	0	0	0	0	2
湯 江	74	215	289	66	2	1	30	50	50	0	0	1	0	13
相 浦	462	568	1,030	450	0	1	300	400	400	0	0	1	0	16
三 浦 町	481	683	1,164	372	7	2	70	224	315	0	0	1	0	11
鹿 子 前	298	363	661	175	2	0	240	350	360	0	0	0	0	8
俵 町	307	349	656	240	3	4	180	250	300	0	0	2	0	11
大 野	296	354	650	268	0	0	150	150	180	0	0	2	0	4
浅 子	348	391	739	237	2	6	90	250	320	0	0	1	0	7
黒 島	166	193	359	140	4	0	90	120	120	0	0	0	0	10
太 田 尾	153	103	256	102	1	0	70	110	160	0	0	0	0	3
神 崎	803	868	1,671	345	6	0	350	700	700	0	0	1	0	9
褥 崎	381	355	736	203	10	2	160	400	330	0	0	2	0	7
大 崎	283	362	645	150	10	0	300	400	400	0	0	1	0	4
天 神	203	238	441	115	2	0	70	110	90	0	0	0	0	3
早 岐	236	280	516	160	0	0	100	120	150	0	0	0	0	1
佐 々	338	402	740	248	4	0	170	200	250	1	0	1	0	5
平 戸	292	351	643	204	1	1	200	230	200	0	0	0	0	9
上 神 崎	212	220	432	155	0	3	150	280	250	0	0	0	0	7
宝 亀	146	174	320	96	0	0	100	150	120	1	0	2	0	9
田 平	300	354	654	211	3	0	250	300	300	0	0	0	0	10
紐 差	463	591	1,054	258	2	0	250	350	350	0	0	3	0	17
西 木 場	247	289	536	184	1	0	130	190	190	0	0	1	0	12
平 戸 口	163	185	348	108	0	1	90	110	110	0	0	0	0	2
山 田	109	119	228	69	0	0	100	120	120	0	0	0	0	3
青 方	131	161	292	116	0	1	80	0	150	1	0	0	0	4
大 曾	177	173	350	127	0	0	150	0	250	0	0	0	0	4
青砂ヶ浦	462	530	992	350	1	1	150	0	200	0	0	1	0	11
丸 尾	192	194	386	161	0	0	150	0	200	0	0	0	0	3
仲 知	61	75	136	104	1	0	80	0	80	0	0	0	0	6
曾 根	196	214	410	158	0	1	100	0	120	1	0	0	0	11
鯛 之 浦	306	399	705	193	1	0	100	0	200	0	0	1	0	9
浜 串	174	178	352	185	0	0	200	0	200	0	0	0	0	8
桐	306	296	602	197	1	1	200	0	250	1	0	2	0	7
真手ノ浦	200	153	353	134	0	0	80	0	120	1	0	0	0	3
土井ノ浦	97	133	230	105	0	1	80	0	90	0	0	1	0	7
福 江	547	554	1,101	464	1	1	350	450	450	0	0	0	0	22
浜 脇	33	35	68	25	0	0	40	50	50	0	0	1	0	3
浦 頭	130	208	338	171	0	0	200	250	250	0	0	0	0	13
奈 留	180	180	360	124	0	0	80	160	160	0	0	0	0	2
水 ノ 浦	230	257	487	160	1	2	200	300	280	0	0	1	0	6
三 井 楽	121	180	301	120	1	0	180	200	200	0	0	0	0	10
貝 津	66	76	142	59	0	0	60	70	70	0	0	0	0	2
井 持 浦	59	49	108	46	0	0	40	70	80	0	0	0	0	2
総 計	26,059	31,556	57,615	17,308	172	67	11,730	13,872	17,985	12	0	62	9	695

(1) 混宗婚とは、カトリック信者とカトリック以外のキリスト信者との結婚
(2) 異宗婚とは、カトリック信者と非キリスト者との結婚



島根県の津和野において、「乙女峠まつり」が行われた。これは、浦上四番崩れによって津和野藩に流配された殉教者たちを記念するもので、5月3日(火) 11時から限定公開の形でミサがささげられた。高見三明名誉大司教が主司式を、前田万葉枢機卿(大阪教区)と白浜満司教(広島教区)らが共同司式を務め、ミサの様子はライブ配信された(広島教区ホームページから視聴可)。



高見大司教は説教の中で、流配された信徒たちが激しい拷問を受けながらも信仰と神の愛を証し続けたことについて触れ、殉教者たちをしのびながら「私たちの信仰は、神様が私たちを愛してくださっているということ

日本の司教団は、今年2月の定例司教総会で、今年から来年にかけての期間を「愛のあかし・元和の大殉教400年」として記念すると決めた(本紙4月号既報)。

元和の大殉教400年を記念
今年9月から来年12月まで

列聖推進委員会委員長の大塚喜直京都司教が示す趣意書「愛のあかし・元和の大殉教400年」として、(2022+23)には次の通り記されている。「今年2022年9月

10日の「日本2005福者殉教者」の記念日となる『長崎の元和殉教』と、来年2023年12月4日の「江戸の元和殉教」は、ともに400年の節目を迎えます。列聖推進

做う機運を高め、福音宣教の力にしたいと思います」(全文は中央協議会ウェブサイトに掲載)

今年から来年にかけての日本の宣教に関わるいくつかの節目は、聖フランシスコ・ザビエル列聖400周年(2022年3月12日)、日本二十六聖人列聖160周年(6月8日)、福音宣教省創設400周年(6月22日)、長崎の元和殉教400周年(9月10日)、キリシタン禁制の高札撤廃150周年(2023年2月24日)、江戸の元和殉教400周年(12月4日)など。

春の叙勲受章
長崎純心大学
片岡瑠美子 学長
(瑞宝中綬章)

2022年春の叙勲受章者が4月29日付で発表され、その中で公共の仕事などに長年従事し成果を挙げた人に贈られる「瑞宝章」を、長崎純心大学の片岡瑠美子学長が受章した。片岡学長は「警

察管理運営功労」と「教育研究功労」により、「瑞宝中綬章」が贈られた。昨年は、長崎県の文化や教育、産業、科学など各分野で活躍した人を顕彰する2021年度「長崎新聞文化章」も受章した。

お知らせ
二〇二二年度「カトリック教会祝日表」
41頁掲載の福岡コレジオの連絡先は次の通りです。
電話 092-707-4639
ファックス 092-873-7700

短 信
(堅信式)
4月24日(日) 西町教会で堅信式ミサが行われ、中学生8人と大人1人が秘跡にあずかった。

2020年
`被爆75年から5年間のチャレンジ、
https://nuclear-free.net/
核なき世界基金

神ノ島教会

献堂125周年記念

復活の祭日にミサ

1873年キリスト教が黙認されると、フロランタン・ブレール師が神ノ島に着任、民家を「家御堂」として司牧が始まった。81年、後任のラゲ師により現在の場所に木造の教会が建てられた。教会の敷地は信徒の寄贈によるものだった。

1897年、6代目主任司祭デュラン師が着任。木造の教会はシロア



今年、神ノ島教会は献堂125周年を迎えるにあたり、教会内外の大改修と教会献堂125周年記念誌の刊行を行った。去る4月17日(日)復活の祭日には、午後1時から中村倫明大司教の司式により、10人の司祭団、新型コロナ感染症対策のため人数制限をした約100人



の信者と共に、記念のミサがささげられた。大司教は説教の中で、映画「いま、会いにゆきます」の一場面を引用し、「イエス様はどんなに裏切られても私たちに会いたかった。大好きな存在だからと、復活の主は生きる希望を約束されたのです」と、分かりやすい言葉で締めくくった。復活の喜びの中、125周年を記念する晴れやかな一日となった。(神ノ島教会)

7月号は
休刊いたします

「あの人たちは、新しいぶどう酒に酔っているのだ」
(使徒言行録2・13)

「36年目のフルリニユーアル、『飲んだ瞬間の飲みごたえと瞬時に感じる『キレのよさ』を『辛口カーブ』が表現し、辛口カーブが生み出す躍動的なうまさ」が表されています。これは某有名な飲料企業の大きな刷新のようです。ではあるものの、このブランドを長く愛されてきた方々が納得できるものにするため、原材料や配合比率には一切手を加えていないとのこと。

こちらには1978年より44年ぶりの、新しい「ミサの式次第」の変更に伴い、多くの小教区でそれぞれに取り組み、準備が始まっている教会もあるのではないかと思います。ミサが新しくなるのではなくミサの式次第(言葉)が変わることになりました。冒頭の聖書の箇所は、聖

みことばにふれて191

龍甲屋 賢治 神父
(長崎教区司祭、浦上教会)



慣れ親しんだ式次第が変わること、それに伴う混乱によって、多くの辛口な意見が今後聞かれるかもしれません。ですが、自分の故郷の言葉で語られるのは、神の偉大な業であり、言葉の違いはあろ

うとも、私たちがミサの中で唱える言葉は、同じ神への感謝と賛美であり、それは全世界共通の祈りであります。変更前と後で、お恵みが変わるといふことはあり得ません。今回の変更に伴い、今まで意味が伝わらなかったかもしれない言葉が直され、明確に、時代と日本語の意味に即した、言葉の変更となつていくはずで、そして、それは世界共通で神の偉大な業を賛美していることに繋がります。

唱えた瞬間の祈りごとえと、瞬時に感じる一致の良さを味わい、典礼への躍動的な行動的参加を表すものとなればよいのではないかと思います。新しいぶどう酒に酔うのではなく、新しい式次第が行動的参加に繋がればよいのではないかと思います。確かな祈りごとえと、スッと染み込む恵みを魅力として感じることができるよう、準備を進め、聖霊の働きを願ってまいりましょう。

新刊良書

★キリストの十字架

著 山内清海

本書では、「キリスト



の十字架」への正しい理解を深め、その秘義を具体的に説き、すべての人々が救い合い、助け合いながら、希望と愛そして正義に満ちた、明るく、正しい明日の平和な国際社会を構築するための術が教えられ、論されている。文芸社 税別700円。

★長崎と熊本の殉教者

著 片岡弥吉

本書は『日本キリシタン殉教史』『踏み絵・かくれキリシタン』『浦上四番崩れ』に続く、『片岡弥吉全集』の第4集。



「本書に収めた著作・論考はいずれも昭和30年代までに執筆されたもの(略)長崎の歴史を振り返るのに参考になれば幸いです」(あとがき)から) 智書房、税別3200円。

★聖母マリアの御心崇敬

歴史的展開とその日本的・現代的意義

著 坂本久美子



深さを明らかにしつつ、日本のキリシタン迫害と深く関係する「マリアの汚れなき御心への崇敬」についてその神学的意義を提示した最新の神学書。著者は純心聖母会会員。教友社、税別2200円。

マルタ

岩村信子さん

(岩村知彦師の母)



4月7日長崎市内の病院で逝去。95歳。遺族は、故人と交流のあった方々に向けて感謝

を述べるとともに次のように語った。「母は4年前に突然倒れ、闘病を続けてまいりましたが、回復することなく亡くなりました。少々取り戻した意識は神様からの贈り物で、遺族一同悲しみをやわらげられ、感謝しております。何よりも母は皆様との交わりを大切に考え、過ご

してまいりました。特技のように、人の名前、関わりをよく覚えていました。お礼を忘れないようにというのが母の遺言です。思い出したときに、母のために祈りいたければ幸いです」葬儀ミサは4月9日、岩村知彦師が司式し、稲佐教会で行われた。

マリイ・ベルナル砂本壽美子修道女

(厳律至聖贖罪主修道女会)



5月2日逝去。96歳。1926年東京生ま

れ。56年鎌倉修道院に入会。57年初誓願、60年莊嚴誓願宣立。莊嚴誓願宣立後、長野県上諏訪修道院に異動し、副院長として奉仕した。長崎修道院では長年にわたって修練長を務め、養成を担当。のちに副院長になり、共同体に

奉仕した。高齢になり介護施設に入居していたが、次第に衰弱し、その後、安らかに御父のみもとに召された。修道生活65年。葬儀ミサは5月5日、レナンブトリスチン長崎修道院で行われた。

マリイ・ド・リゴリー榎山チヨノ修道女

(厳律至聖贖罪主修道女会)



5月2日逝去。99歳。1923年五島生まれ。58年長崎修道院に入

会。62年初誓願、68年終生誓願宣立。修道院では外務の修道女として共同体に奉仕し、香部屋係を長年務め、毎日の典礼をよく準備した。看護師の資格を持ち、病気の姉妹たちに奉仕した。また、信仰を励ますために、家族、親族を訪問していた。高齢になり、

2015年に三ツ山の恵の丘長崎原爆ホームに入居していた。今年体調を崩して入院し、4月に退院したが衰弱し、姉妹たちがロザリオを折り見守る中、御父のみもとに召された。修道生活60年。葬儀ミサは5月5日、レナンブトリスチン長崎修道院で行われた。

ムスチオラ中村メリ修道女

(純心聖母会)



5月9日逝去。89歳。1932年佐世保市黒島町生まれ。58年初誓願、67年終生誓願。幼稚園教諭として長崎県内5カ所を はじめ、東京・広島・鹿児島と幼児教育の場で、子どもたち、保護者、教会との関わりの中で52年間宣教に励んだ。19

73年モンテソーリ教育のトレーニングコースで学び、後輩の姉妹たちにも熱意をもって学ばせ、影響を与えた。修道院では院長として心を配り、温かく愉快な人柄は皆に親しまれた。2014年幼児教育の場を引退し、浦上修道院に派遣され院内奉仕に努めた。18年4月からロザリオの聖母修道院に派遣。数回の骨折のため体の不自由さを挙げながらも、積極的に院内奉仕の日々を送っていた。

長崎カトリック神学院
● 浦川ムメ子様(中町)
● 故ベトロ浦川新一様
右の方々から「寄付・ご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。」

感謝

― 香典返し ―
長崎大司教区
● 岩村正晴様(稲佐)
● 故マルタ岩村信子様
● 辻 正俊様(東長崎)
● 故マリア辻 信子様
● 鳥辺正樹様(神ノ島)
● 故アグネス 鳥辺ウメ子様



カリス通信

6月号

海外旅行保険のご紹介

留学、出張、視察、会議出席、巡礼などで海外へ行かれる場合、思わぬ事故が発生することがあります。海外では医療費が驚くほど高かったり、病院が遠方だったり、救急車が有料だったりします。

カリスでは、海外渡航されるカトリックに関係する皆様を対象に、「海外旅行保険」をお勧めしております。事故例を紹介いたします。

事例1：機内で嘔吐し空港到着後に意識を失う。救急搬送され17日間入院し、医師付き添いで帰国した。(ホノルル)

支払額：3,262万円

事例2：観光中に転落、病院に搬送され骨折と診断。都市まで搬送されて手術した。(トルコ)

支払額：633万円

《主な補償について》

障害・疾病死亡補償	ケガや病気が原因で亡くなった場合
治療・救済費用補償	ケガや病気が原因で治療が必要になった場合
賠償責任補償	他人にケガをさせてしまった場合、他人の物を壊してしまった場合
携行品損害補償	カメラ等の携行品が盗難、破損、火災等により損害を受けた場合

①出国日と帰国日、②渡航目的をお知らせくだされば、ご希望の補償内容、ご予算に合わせてお見積りします。

※本ご案内は「海外旅行保険」の概要をご紹介したものです。ご契約の際は必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

私たちが、お守りします。
三條貴英 毛利玲子 山本泰彦
服部秀昭 川口 薫神父(顧問)



カトリック共済システム 有限会社 カリス 連絡先 ☎ 0120-77-0033

カトリック共済システム 検索 22-TC00536 引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

リスク・補償に関してお気軽にお問い合わせください

ハマチ・タイ養殖、アジ・イワシ加工、中型旋網

エテルナ・ワコー(株)

代表取締役 ドミニコ 溝口悦雄
〒858-0926 佐世保市大湊町586
TEL (0956) 47-4380

注文家具の店 家庭祭壇・聖具・祭壇・長椅子・朗読台



佳織木工所
kaori-mokkousho.com



《家庭祭壇ギャラリーOPEN パンフレットもごさいます。》

〒857-0032 佐世保市宮田町7-7

☎0956 (23) 1867 代表 ヨハネ 濱口 知博